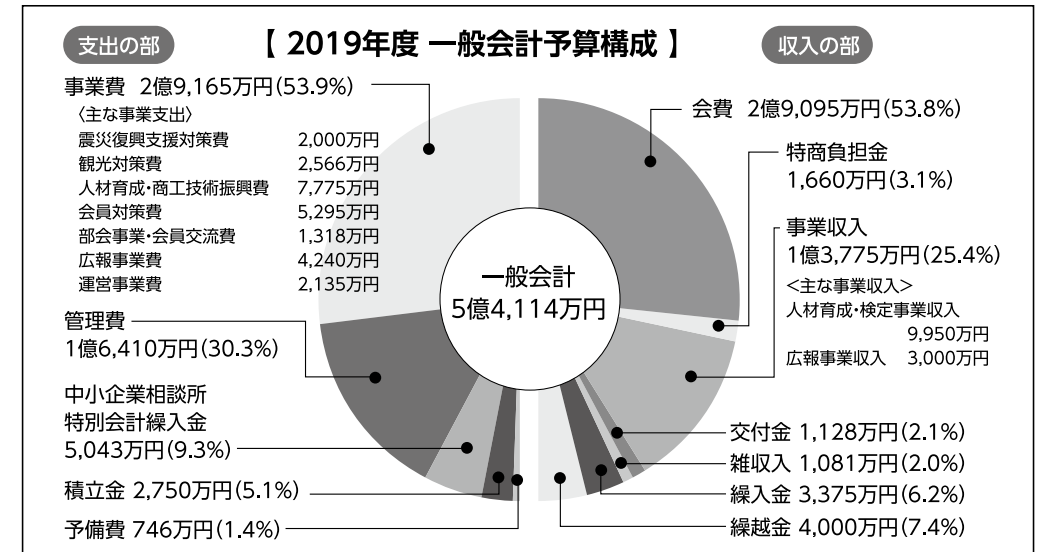
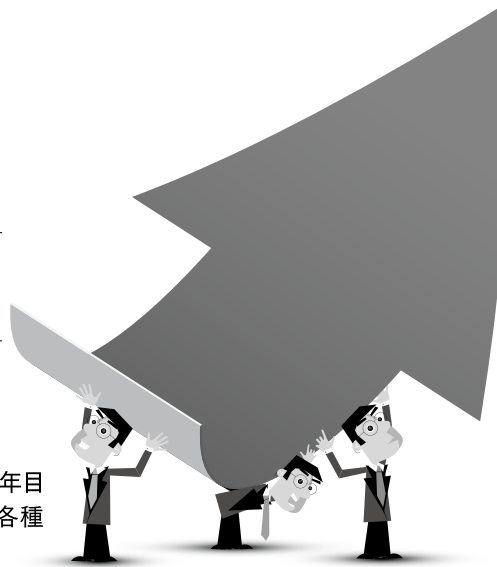


# 地域経済団体としての総合力を発揮し、震災復興の先を見据えた「地方創生」の実現に向けて取り組みます

地域企業をめぐる経営環境はかつてないスピードで変化しています。当所「第4期中期ビジョン・行動計画(2019~21年度)」の1年目にあたる今年、仙台商工会議所は、力強い経済活動に支えられた豊かさを実感できる仙台の実現を目指し、企業や地域が抱える各種課題解決を図るべく、地域企業への伴走型支援や多様な機能集積による都市の競争力強化に向けて取り組みを進めます。



## I 企業活力＋生産性向上

### 1. 地元中小企業のビジネスチャンス創出

- 「首都圏版伊達な商談会」や、消費者の声を商品開発の現場にダイレクトに生かすテスト販売等の取り組み
- 海外への販路開拓やビジネス進出に対する潜在的な需要掘り起こし
- 仙台空港や仙台港の物流拠点としての利活用促進
- 9000会員のスケールメリットを生かした「会員交流会」で企業の人脈形成を強力にサポート



「伊達な商談会」では国内外のバイヤーを招き企業の販路拡大を強力にサポート。

### 2. 伴走型支援による中小企業の長所を生かした経営力強化

- “稼ぐ力”を高める経営のロードマップ「経営計画づくり」と企業に寄り添う形での経営力強化支援
- タイムリーに補助金情報を届け、万全の体制で申請をバックアップ
- 創業支援と創業後の事業継続フォローアップ



就職情報交換会で学生の地元就職を後押し。

### 3. 消費税率引き上げと軽減税率導入への的確な対応支援

- モバイルPOSレジなど商工会議所内への関連機器実体験コーナーの設置
- 政府が進める消費者還元事業等に関する情報提供

### 4. 事業承継センターによる大企業承継時代への円滑な対応

- 専門講座「事業承継塾」、商店街エリアでのセミナー、事業承継を検討する中小企業の「企業価値診断事業」などを通じた事業承継支援

### 5. 企業が望む人材の確保・定着、中核人材の育成、働き方改革への対応支援

- 学生の地元定着やUIターン促進
- 即戦力としての中途採用、新たな外国人材採用など人手不足解消に向けたノウハウ取得のための情報提供
- 企業の働きやすい職場環境整備サポート
- オンデマンドセミナーサービスの新規実施など会員事業所従業員の総合的なビジネススキル向上支援

### 6. AI・ビッグデータ・電子決済など地域企業へのICT導入支援

- ITコーディネーター設置等でICT活用による地域中小企業の省力化・効率化・生産性向上支援

### 7. 中小企業も取り込んだ産学官連携・ものづくり力強化

- 「次世代型放射光施設」の利活用促進
- 企業のBCP(事業継続計画)策定促進支援

次ページでは当所事業メニューをご活用いただいた事例をご紹介します。

## II 地域力＋都市力向上

### 1. 定禅寺通の活性化など、各街づくり機関との連携による面的回遊性向上と駅前など都市機能の拡充、民間投資(PPP・PFI)の呼び込み

- 「仙台活性化まちづくり2030検討委員会」による提言などを通じた、将来を見据えた仙台の都市力向上への取り組み

### 2. ツーウェイでの交流人口拡大・MICEを含む地元受入態勢の拡充による国際観光都市への躍進

- 「仙台市交流人口ビジネス活性化戦略」と連動した体験型コンテンツの充実をはじめ、域内での滞在時間や消費拡大などに資する国内外客の受入態勢整備に向けた取り組み
- イン・アウト双方向での交流拡大につなげるため教育旅行の拡大やパスポート取得率向上促進
- 多様な地域資源の磨き上げを通じた懐の深いまちの魅力向上推進
- 「東北絆まつり」をはじめとした東北一体となったプロモーション

### 3. 生活を支える商店街の環境変化への対応支援

- キャッシュレス化に向けた実証実験の実施や各種イベントによるにぎわい創出
- 顧客開拓につながる取り組み支援と商店街同士のネットワーク構築強化

### 4. 地域経済を支える幹線道路や防災機能など、都市インフラ整備促進

- 空港、港、道路など、地域経済を支える各種インフラ整備・利活用促進



東北絆まつりなどのコンテンツを活用し東北を一體的にPR。

## III 組織力

### 1. 各種政策提言・要望活動の強化

- 地域の課題解決に向けた提言・要望の実施

### 2. 会員1万件達成を目指し、顧客(会員)満足度向上に努める

- 事業利用率と満足度向上
- 役員・議員の改選に伴い盤石な組織・財政基盤を確立

### 3. 会員事業所への発信力強化、事業利活用の促進

- 商工会議所活動の発信力強化
- 創立130周年(2021年)に向けた記念事業等の準備

### 4. 職員の資質・国際感覚向上、ビジネススキルの拡充

- 職員の資質向上による企業・地域支援力強化



各種要望活動で会員である地元中小企業の声を届ける。

2019年度事業計画の概要版は、会員の皆さまに送付している「会費納入のお願い」に同封しているほか、当所ホームページでもご覧いただけます。



セミナー

年間約30本のバラエティーに富んだ内容で企業人材のスキルアップを支援。本年度からはウェブセミナーも取り入れ、さらに受講しやすい環境で企業の皆さんに人材育成の場を提供していきます。



コスモ警備株式会社  
代表取締役

しみず としひろ  
清水 俊弘氏

交通誘導からイベントや施設の警備、身辺警備、機械警備などを行う総合警備業。護身用品、防犯カメラ等の販売も行う安全安心の総合プロデューサー。

他社の社員とともに受講することで、よい刺激を受けることもメリットです。

6年前から、会議所が主催する各種セミナーを活用しています。弊社は警備会社ですので、いわば「人」そのものが商品です。そのため、普段から、管理職も含めて社員1人1人に対する教育計画を立て、それに沿って研修やセミナーを社内でも実施しています。しかし、講師の選定、開催にかかる費用、準備の手間などを考えると、自社だけで行うのは難しいことがあるのも事実です。商工会議所のセミナーは1人からでも参加できますし、講師も商工会議所との関係値や実績で選ばれていますので安心できるところが、大きなメリットだと感じています。

また、社内研修会で見つけた社員同士のみが集まると、どうしても緊張感が薄れてしまいがちになります。これと比べて、商工会議所のセミナーなら、他社の同年代や同じ課題を持った人たちが集まることで、よい刺激を受けられるようです。社会人であれば、ほかから刺激を受けることも大切ですし、そうすることで仕事に対するモチベーションも上がります。

人材育成というのは、会社にとって直接の利益ではないかもしれませんが、5年先、10年先を見据えて積み重ねることで、将来、10倍も100倍も利益を生み出すアイデアや能力、技術を身につける人材が育つ可能性があります。目先の利益だけを求めるのではなく、時間をかけて丁寧に人を見て、育てていくことで、人材の定着率も高まるのではないかと思います。

今後、間違いなく人材不足が加速しますので、人材育成が会社の成長には最も重要な課題になります。女性や高齢者の活躍の場は増えるでしょうし、障害のある方や、外国人材を活用する場面も出てきます。商工会議所の会員の多くは中小企業だと思えますが、こうしたさまざまな人材を、自社だけのノウハウで育成していくには限界があります。ですから読者の皆さんには、セミナーをはじめ商工会議所を積極的に利用し、よい人材が集う会社にして、自社の発展につなげていきたいと思います。お伝えしたいですね。

交流会

異業種が集う商工会議所の組織メリットを生かし、毎月開催している「伊達トーク」をはじめ、毎回さまざまなテーマ設定で会員相互の交流を促進。意外な出会いが思いがけないビジネス展開につながることも。



グローリー株式会社 東北支店  
営業推進担当部長

わたなべ あきら  
渡辺 彰氏

国産初となる硬貨計数機を世に送り出し、通貨処理機、自動サービス機器、さらにセキュリティー関連機器などの開発・製造・販売・メンテナンスを行う。近年は顔認証システム開発でも注目を集める。本社は兵庫県姫路市。

ゆっくりと人脈と視野が広がっていくのが実感できます。

「伊達トーク」は気軽に参加できる点が気に入っています。参加した後に感想文や報告書を求められたりといった宿題もないですし、費用が手ごろなものですね。商工会議所の交流会に参加してみようと思ったのは、定期的に届くメールニュースを読んで、面白そうだと興味を持ったのが始まりです。はじめはビジネスにつながるような出会いを期待したわけではなく、テーマが面白そうだったのと、参加されている方々にグローリーという会社を紹介したいという思いがありました。

そんな気持ちで参加した交流会で、たまたま名刺交換をした方が、弊社のご近所にある会社の社長だったことがありました。サインやパネルのデザインをする会社だったのですが、ご近所ということで話も盛り上がり、フロアパネルや展示会で使用する素材をつくっていただくなど、実際のお仕事の発注につながりました。

また、テーマが日本酒だったとき、知り合いの会社の若手社員さんとテーブルが一緒になったので、交流会終了後ももう一軒お酒を飲みに行きました。何度か参加してみても気がついたのですが、「人と話す経験を積んでみては?」と社長から指令を受けて参加したという若手社員の方も結構いらっしゃるようです。今の若い方は「人なれ」していない方も多いため、社長としては場数を踏ませる研修の意味合いもあるのかもしれません。

いまの世の中、効率ばかりを優先してしまいがちですが、一気に岩は動かないと思います。交流会に参加したからといって、すぐ次のビジネスにつながるわけではありません。ですが、私自身、少しずつ人脈ができ、視野が広がったことを実感できています。商工会議所という名前を聞いて、そこで行われる交流会は厳格なものというイメージを持たれている方もいるかもしれませんが、逆にこんなに気軽な交流会は無いと思います。講師のお話も目からうろこの内容が多いので、これからも積極的に参加していきたいですね。

共済・保険「会議所共済あおば」

「会議所共済あおば(以下、あおば)」は、仙台商工会議所がアクサ生命保険と締結した、入院給付金付災害割増特約・ガン重点保障型生活習慣病一時金特約付の定期保険(団体型)と、当商工会議所独自の給付制度を会員の皆さんにご利用いただくものです。



株式会社南光台金物  
代表取締役

かきの さだお  
柿野 貞夫氏

1964年創業、2000年法人設立の仙台圏と石巻に8カ所の店舗を持つ金物店。骨材や金物、建築資材、生コンなど、プロの現場のニーズに合った商品を取りそろえている。

社員は宝。保険加入はその思いをカタチにすることでもあります。

「あおば」には、商工会議所の制度なら信用できるということと、営業担当の方のお話が上手で分かりやすかったということで、ずいぶん前から加入しています。「あおば」の良いところは、掛け金や保障内容はさることながら、生活習慣病健診の割引きがあることと、いろいろなお祝い金をいただけることです。最近、「健康経営」という言葉をよく耳にしますが、健診を受けることは、社員が自分の健康に気をつかうきっかけにもなるのではないかと思いますので、この部分で補助があるのは大変ありがたいことです。

また、「あおば」に入っていると、加入者である社員の結婚や出産、子どもが小学校に入学するなどといった人生の節目に、お祝い金がいただけるんです。弊社では毎日、朝礼を行っています。保険からお祝い金が出たときには、みんなの前で渡すようにしています。ちょっとしたことですが、社員から「おめでとう」の声が上がり、笑顔になるのはとても良いことだと思っています。

実は、私はもともと全く別の業種の出身で、商品については、社員たちの方が圧倒的に詳しい専門家なのです。会社をもち立て、支えてくれる社員は1人1人が宝です。そんな社員を大切にしていくには、給料のみならず、福利厚生面できちんとサポートすることが必要だと思っています。弊社の社員の定着率が高いのは、この思いが伝わっているからではないかと自負しています。

ますます採用活動が難しくなるいま、社員を大切にしたい会社であることを伝えるためにも、そして会社のために頑張ってくれている社員の労に報いるためにも、今後も「あおば」を活用していきたいと思っていますね。



広報支援事業「都の都ビジネス情報」

「都の都ビジネス情報」は、当所会員事業所であればどなたでもご利用いただける無料の告知コーナー。毎月発行の月報「飛翔」に掲載する「誌面版」と、当所ホームページに掲載する「ウェブ版」の2種類があります。



株式会社ベガルタ仙台  
事業本部 事業部長

ささき ただひろ  
笹氣 理敬氏

仙台をホームタウンとするプロサッカーチーム。33万2000人の署名によって1994年に発足してから25周年を迎える今年は、地域とのつながりをさらに深めようと「絆フットボール」をスローガンに掲げる。

企業に特化した情報のアピールに最適なツールです。

「都の都ビジネス情報(ウェブ版)」を利用し、「法人年間チケットのご案内」についての情報を発信しました。当クラブは、大変ありがたいことに、400社を超える企業の皆さんにスポンサーや株主としてご支援いただいておりますが、仙台市内にはさらに多くの企業の皆さんがいらっしゃいます。私どもの法人年間チケットは、主に、社員の方々への福利厚生として観戦の機会を提供することと、お取引先への贈答用としてご利用いただいていると考えています。仙台商工会議所は、さまざまな業種の皆さんが会員ですから、その方々の目に触れることを期待し、掲載する際にもこうした利用シーンをしっかりと表現しました。実際に記事をご覧になった企業から「チケットがほしい」というお問い合わせをいただき、効果を実感したところです。

個人的に、PRとはもともと持っている理念と、注力すべきものや優先すべきものをきちんと整理して、それぞれをどのように発信していくかを判断していくこと。そして、業務上さまざまな場面でたくさんの方々にお会いすることを想定し、社員全員が経営理念などをはじめとした組織の考えをしっかりと理解することが大切だと思います。当クラブは今年で設立25周年の節目を迎えます。ですから、地域の方々につくっていただいたクラブであるという原点に立ち返って、「絆フットボール」をスローガンに新たな歴史を刻んでいこうと全スタッフ、気持ちを一つにしています。試合結果に左右されることなくスタジアムに足を運んでいただける施策を考え、個人サポーターの方々はもちろん、より多くの企業経営者や社員の方々に、より一層応援していただけるクラブとなるよう取り組んでまいります。そのためにも、さまざまある媒体の有効性を判断しながらクラブの情報を発信していきます。商工会議所の情報発信ツールは、新聞やラジオなどとは異なる層へ直接訴えかけられるものですので、その特徴を考えながら今後も利用していきたいと思っています。

## 今後の仙台・宮城・東北地域の動向(予定)

年度	月	動 向
2019年度	4月	・働き方改革関連法施行
		・入管法改正に伴う外国人労働者の受入拡大(14業種に)
		・気仙沼大島大橋(全長356メートル)開通(4/7)
		・東北中央自動車道「高島～山形上山IC」間開通(4/13)
	5月	・ピーチアビエーション 仙台-台北便が週4便からデیلیー化(4/25)
		・シルク・ドゥ・ソレイユキュリオス仙台公演(4/19～5/29)全58公演
	6月	・イオンモール名取増床(4/19:延床面積142,000㎡に)
	7月	・仙台医療センター移転・開院予定(宮城野原公園総合運動場内)
	9月	・東北絆まつり(福島市)(6/1-2)
		・アイベックス 仙台-成田便再開により1日3往復に(7/1:ANA2便、IBEX1便)
10月	・エバー航空 仙台-台北便が週4便からデیلیー化(7/16) ※仙台-台北便が3社体制・週19便で運航に(エバー航空、タイガーエア、ピーチアビエーション)	
	・ラグビーワールドカップ日本開催(9/20～11/2:全12都市) ※東北では「釜石鶴住居復興スタジアム」で試合(9/25、10/13の2試合)	
11月	・消費税率引き上げ、軽減税率導入(10/1～)	
2月	・仙台商工会議所役員・議員の改選(11/1)	
	・第2回世界防災フォーラム(WBF)開催(11/9～12)	
3月	・(フシントングループ)R&Bホテル 開業予定(東口:地上10階:195室)	
	・ダイワロイネットホテル仙台一番町 開業予定(広瀬通り:130室)	
時期未定・その他	・東京オリンピック聖火リレー(福島3/26～28、岩手6/17～19、宮城6/20～22)	
	・参議院議員(7月)、宮城県議会議員(11月)、仙台市議会議員(8/25)選挙	
	・仙台港高砂コンテナターミナル6ヘクタール拡張工事完了(19年度末:27haに拡張)	
	・仙台駅前GSビル解体工事完了予定(19年夏)	
	・仙台・東部復興道路 全線開通(秋頃予定:全長10.2km)	
		・JR常磐線全線開通予定(20年3月)
		・次世代型放射光施設(青葉山)着工予定
2020年度	7月	・東京オリンピック(7/24～8/9)・パラリンピック(8/25～9/6)開催 (利府町:男子サッカー3試合、女子サッカー7試合/福島市:ソフトボール6試合、野球1試合)
	9月	・第17回世界地震工学会議開催(9/14～18:80カ国3,000人規模)
	10月	・新仙台貨物ターミナル駅完成予定(宮城野区岩切・燕沢:敷地面積約23ha)
		・新仙台ビルディング(青葉区大町)完成予定
	2月	・東京建物新オフィスビル 開業予定(花京院:地上9階)
		・(仮称)御宿 野乃仙台 開業予定(広瀬通東側:地上14階:195室)
	3月	・東日本大震災後10年間の「復興期間(集中復興期間、復興・創生期間)」終了
		・仙台市新「総合計画」・「都市計画マスタープラン」策定
		・復興道路・復興支援道路 全線開通予定
		・国営追悼・祈念施設(仮称)整備完了予定(宮城県石巻市・岩手県陸前高田市)
・宮城県における復興土地区画整理事業完了予定		
時期未定・その他	・マリニピア松島水族館跡地に商業施設「宮城県 松島離宮」開業予定(春頃)	
	・「第40回全国豊かな海づくり大会」開催(秋開催:来場者3万人規模:石巻漁港・魚市場)	
	・JR東日本「(仮称)仙台駅東口オフィス」完成(地下1階・地上13階)	
	・支倉常長 慶長遣欧使節 帰国400周年	
	・仙台商工会議所創立130周年(創立記念日10/5)	
2021年度	時期未定・その他	・青葉山公園(仮称)公園センター完成予定
		・JR東日本仙台支社ビル建て替え(19年8月工事着手～21年夏運用開始予定)
		・ホテルグランバツハ仙台セレクト開業予定(駅東口:1～6階客室(150室):7～16階オフィスビル)
		・(仮称)ホテル京阪仙台開業予定(夏:中央3丁目:地上14階地下1階200室)
2022年度	時期未定・その他	・福島県JR只見線(会津川口～只見間27.6キロ)再開予定
		・東北学院大学五橋キャンパス完成予定(市立病院跡地:延床面積58,730㎡)(9月頃)
2023年度	時期未定・その他	・東北学院大学五橋キャンパス供用開始予定(4月頃)
		・次世代型放射光施設(青葉山)運転開始予定
2026年度	時期未定・その他	・仙台市役所建て替え本庁舎完成(最短で2023年着工、26年完成)

※記載の各種情報や日程については、2019年3月1日現在において仙台商工会議所が調べたものです。